



2022年1月21日

一般財団法人テクニカルコミュニケーター協会  
TC協会会員各位

一般財団法人テクニカルコミュニケーター協会  
代表理事 山崎 敏正

### 標準制作工程検討ワーキンググループ 委員登録のお願い

拝啓 時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

日頃は当協会の活動に様々なご支援とご協力をいただきまして、誠にありがとうございます。

本WGは、2011年から数年間はトピック指向を対象として活動を開始し、説明会等で収集したご意見に基づき、2019年以降は適用対象をトピック指向に限らない方針に転換して活動しております。2020年は、2019年に改訂されたIEC/IEEE 82079-1:2019の要求を取り込み、プロジェクト管理技術体系として集大成することを目標として活動しました。その成果をTCシンポジウム2020および2021にて公開しています。本年はこれを人材育成教材として仕立てる活動を進めます。

下記要領にて皆様から標準制作工程検討WG委員を募集いたします。IEC/IEEE 82079-1:2019を中心とする国際規格要求の理解を深め、紙からネットへとその発信の主体が切り換えられるなかで必要となる技術の習得を、関連部門とのコミュニケーションの円滑化に欠かせない「標準制作工程」の視点で取得する場として活用ください。ご多忙中、恐縮ではございますが、主旨をご理解の上、ご協力をお願い申し上げます。 敬具

記

#### ■登録いただく委員

標準制作工程検討ワーキンググループ

#### ■委員の任期

2022年1月～2022年12月を予定

#### ■委員の役割

法令および国際規格要求に基づいて発信する「製品・サポート情報」全般を対象に、その企画・設計・執筆およびその成果物の検証に必要な知識と技術を、CMSの利用も想定した普遍的な標準制作工程として体系化し、製品・サポート情報全般を対象とし得るプロジェクト管理技術体系として再定義する。また、その成果は公開討論、技術研修会、情報公開用Webサイトを通じて公開し、TC人材の育成を促進する。

#### ■委員会の開催頻度

毎月1回程度のWG開催。およびTCシンポジウム2022での成果発表

#### ■概略日程

##### ●前期(1月～6月)

- ・執筆工程、つくりかた設計工程
- ・検証工程掘下げ検討
- ・執筆工程、つくりかた設計講習会
- ・TCシンポジウムにおける標準制作工程に関する情報発信

##### ●後期(6月～12月)

- ・検証工程掘下げ検討
- ・検証工程講習会
- ・TCシンポジウムにおける標準制作工程に関する情報発信
- ・リデザイン学術研究会での発表

##### ●通期

- ・標準制作工程に関する情報を公開用Webページにて発信。1期2～4月、2期5～7月、3期8～10月、4期11～1翌月
- ・標準制作工程を前提とした育成プログラムの企画

#### ■申し込み締切日

別紙のWG委員登録用紙に必要事項を記入し、1月31日(月)までにFAX(03-3368-5087)またはメール添付(tc-info@jtca.org)にてTC協会事務局までご連絡ください。

以上

一般財団法人テクニカルコミュニケーター協会

〒169-0075 東京都新宿区高田馬場4-34-2  
第一後藤ビル 101号室  
Tel:03-3368-4607 Fax:03-3368-5087  
<https://www.jtca.org>



2022年 月 日

TC 協会事務局 行(FAX:03-3368-5087)  
またはメール(tc-info@jtca.org)にてご連絡ください。

## 標準制作工程検討 WG 委員登録用紙

標準制作工程検討 WG 委員として、次のメンバーを登録いたします。

会員番号	
登録者氏名	
会社名	
部署名	
住所	〒
電話番号	
FAX番号	
E-Mail	